

環境厚生常任委員会

日 時 平成27年4月23日(木)午前9時30分～
場 所 保津文化センター会議室

1 開 議

2 案 件

- (1) 子育て支援団体との意見交換(NPO法人亀岡子育てネットワーク、NPO法人アシスト、キッズバリアフリー)

亀岡市議会 環境厚生常任委員会と

子育て支援団体との意見交換会



平成27年4月23日(木) 9時半～10時半
亀岡市保津文化センター・2階会議室にて

1

子育て日本一のまち 亀岡へ

子育て家族全体をつつむ「切れ目ない支援」

～ポジティブ・楽しい子育てライフを～

すべての子どもの育ちとすべての子育て家庭の支援を行い、妊娠・出産から子育てまで切れ目なく支援することにより、一人ひとりの子どもが安全・安心で健やかに成長することができる環境を整備し、すべての人が子育てに対する不安負担を抱え込むことなく、ゆとりをもって子育てできるよう、身近で気軽に利用できる**亀岡子育て多世代包括支援センター**設立を目指します。



2

現 状

◆成長過程で関係機関が縦割り



◆悩み、ニーズ、支援の多様化



課 題

相談窓口がわかりにくい

相談内容が複雑、多様化

出産後、孤立する家庭が多い

支援が届いていない家庭がある

関係機関が連携できていない

地域資源につながない

出てこられない家庭の支援は？

異年齢、多世代の接点がない

亀岡子育て多世代包括支援センターとは

ワンストップ拠点

家族全体の支援

* 妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目のない支援

* 子育て家族の目線に寄り添い、必要に応じた情報提供や他職種間と連携

《特徴》

柔軟でスピーディーな総合的支援

すべての家庭と子どもたちを支える

産前・産後サポート事業導入

子育て支援の専門家が対応

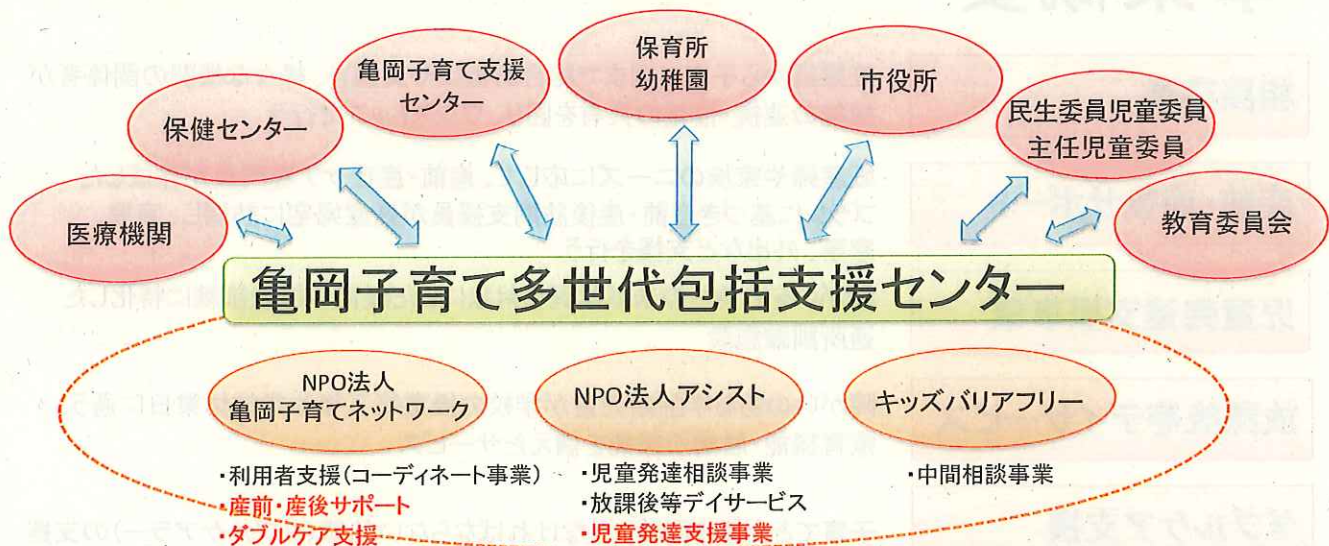
情報発信強化

アウトリーチ型支援の充実

関係機関とネットワークを強化 → 子育て家庭の孤立防止

5

亀岡子育て多世代包括支援センター 《イメージ》



妊娠前	妊娠期	出産	産後	育児・乳幼児期	育児・学童期
利用者支援事業(コーディネート事業)					
赤ちゃんふれあい授業	妊婦健診	産前・産後サポート		地域子育て支援拠点事業	児童発達支援事業
	両親学級	赤ちゃん訪問	定期健診	予防接種	親子ふれあい教室
				一時保育	放課後等デイサービス
ダブルケア支援					
中間相談事業					
情報提供:メルマガ、情報誌、Facebook、ホームページ					

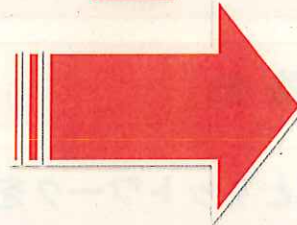
6

妊娠期～出産後の生活を安心へ

◆出産直後の生活パターン



ワンストップ拠点で対応



亀岡子育て多世代包括支援センター

7

事業概要

相談事業

妊娠期から子育て期まで総合的相談や支援を、様々な機関の関係者が機能の連携・情報の共有を図り、ワンストップで行う

産前・産後サポート

妊産婦や家族のニーズに応じて、産前・産後ケア専門員が作成したプランに基づき産前・産後訪問支援員が妊産婦宅に訪問し、育児、家事、外出など支援を行う

児童発達支援事業

障がいをお持ちの未就学児を対象にした療育や機能訓練に特化した通所訓練施設

放課後等デイサービス

障がいのある学齢期児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えたサービス

ダブルケア支援

子育てと介護を同時にしなければならない状態(ダブルケアラー)の支援

交流スペース

親子で気軽に集え、遊んだりおしゃべりしたり情報交換できる場

情報発信

必要な情報を必要な人に届けられるよう情報発信の強化

アウトリーチ

さまざまな機関・団体・地域・個人等と連携し子育ての最小単位である家庭へアプローチしていく

8

目指す方向

亀岡で子どもを産んでよかった

亀岡で子育てしてよかった

亀岡で子どもを産みたい

亀岡で子どもを育てたい

亀岡にずっと住み続けたい

9

子育て環境が変わるとまちが変わる！

第一子のサポート充実

第二子以降の出産につながる
少子化に歯止めがかかり
人口が増え町が活性化

早期支援の充実

乳幼児期の安定的発達は
成人後の健康につながり
早期に適切な支援をすることは
医療費削減・節税にもつながる

子育て環境の充実

子育て世代を増やせる
出て行った若者を呼び戻せる
高齢化社会をゆるやかにする

地方の小さなまちが生き残るかどうかのポイントは
子育て支援をどうするか
子育て環境を当事者視点で作れるか
京都・亀岡を「子育て日本一のまち かめおか」へ

10

「利用者支援事業」について

事業の目的

子ども・子育て支援の推進にあたって、子ども及びその保護者等、または妊娠している方が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、身近な実施場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施し、支援。

主な事業内容

○総合的な利用者支援

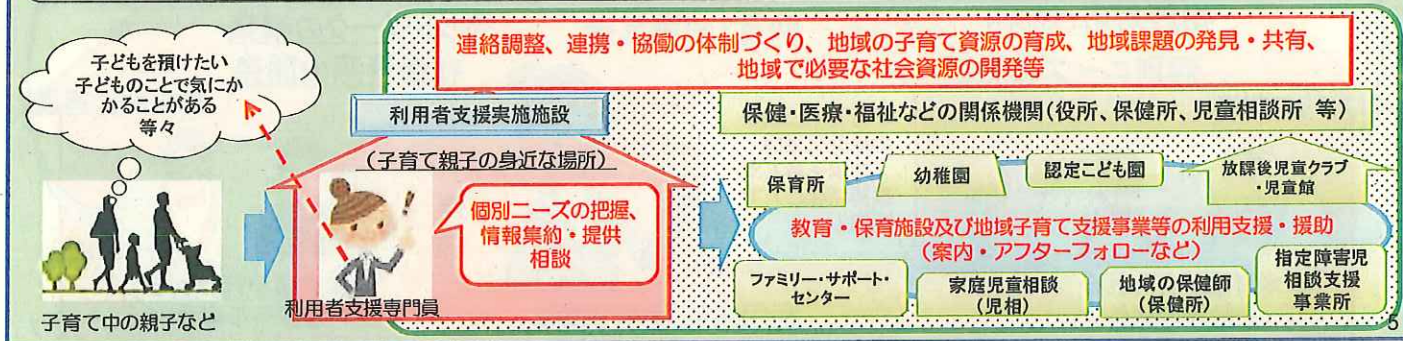
子育て家庭の「個別ニーズ」を把握し、教育・保育施設及び地域子育て支援事業等の利用に当たっての「情報集約・提供」「相談」「利用支援・援助」

○地域連携

子育て支援などの関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくりを行い、地域の子育て資源の育成、地域課題の発見・共有、地域で必要な社会資源の開発等

いずれかの類型を選択して実施。

- ① 「基本型」：「利用者支援」と「地域連携」を共に実施する形態
(主として、行政窓口以外で、親子が継続的に利用できる施設を活用。) (例; 地域子育て支援拠点事業で実施の「地域機能強化型」)
- ② 「特定型」：主に「利用者支援」を実施する形態 ※地域連携については、行政がその機能を果たす。
(主として、行政機関の窓口等を活用。) (例; 横浜市「保育コンシェルジュ事業」)
- ③ 「母子保健型」：保健師等の専門職が全ての妊産婦等を対象に「利用者支援」と「地域連携」を共に実施する形態
※継続的な把握、支援プランの策定を実施
(主として、保健所・保健センター等を活用。)



子ども・子育て支援新制度における利用者支援事業の役割について

子ども・子育て支援新制度の趣旨

- ・ 子ども・保護者の置かれている環境に応じ、
- ・ 保護者の選択に基づき、
- ・ 多様な施設・事業者から、
- ・ 良質かつ適切な教育・保育、子育て支援を総合的に提供する体制を確保する。

車の両輪

市町村子ども・子育て支援事業計画

5年間の計画期間における幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援についての需給計画。
(新制度の実施主体として、全市町村で作成。)

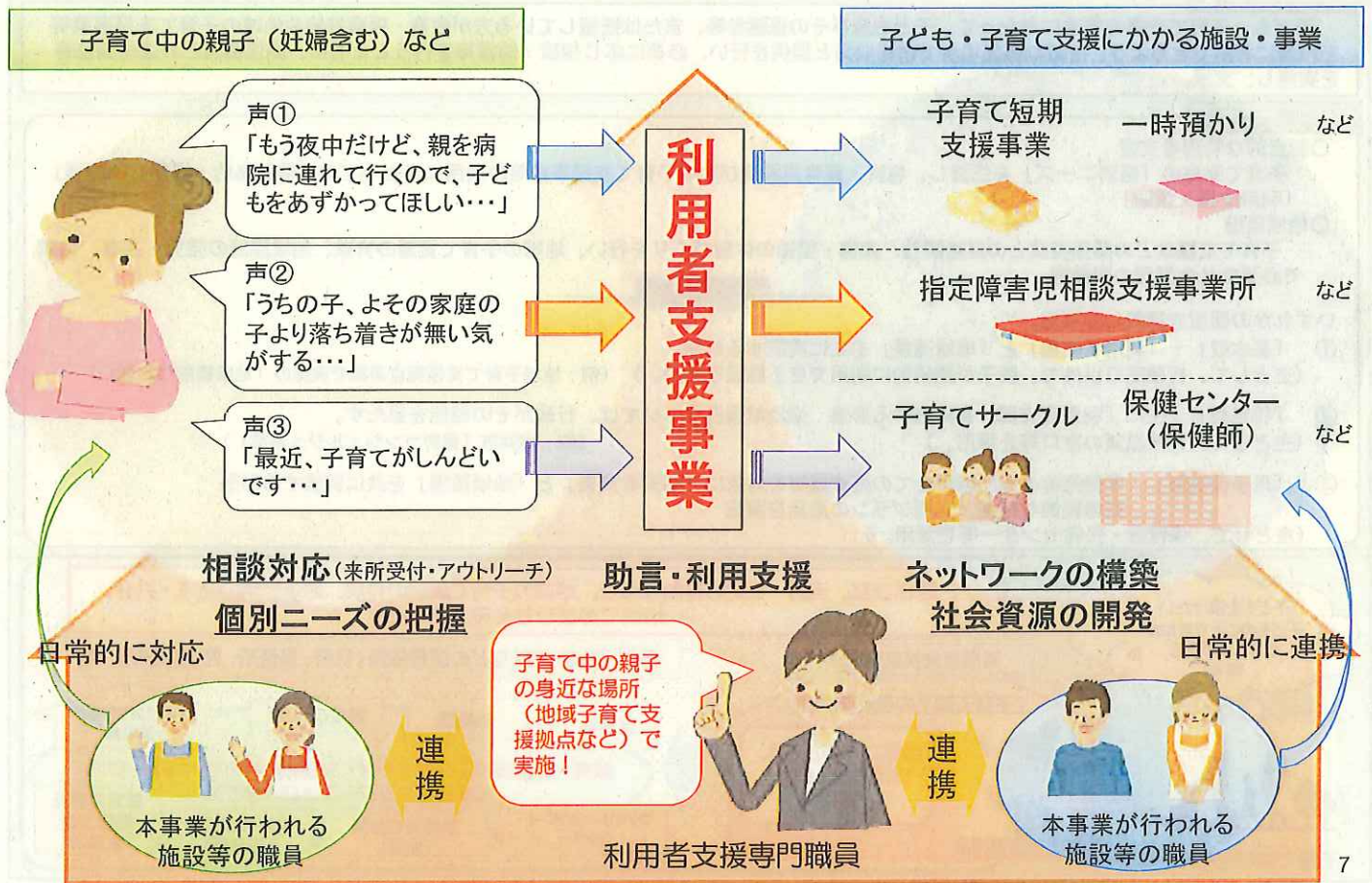
- ・ 地域全体の子育て家庭のニーズ(潜在的ニーズも含む)を基に「需要」を見込む。
- ・ 需要に応じて、多様な施設や事業を組み合わせ、「供給」体制を確保。

利用者支援事業

- ・ 個別の子育て家庭のニーズを把握して、適切な施設・事業等を円滑に利用できるよう支援。(「利用者支援」)
- ・ 利用者支援機能を果たすために、日常的に地域の様々な子育て支援関係者とネットワークの構築、不足している社会資源の開発を実施。(「地域連携」)

地域の子育て家庭にとって適切な施設・事業の利用の実現

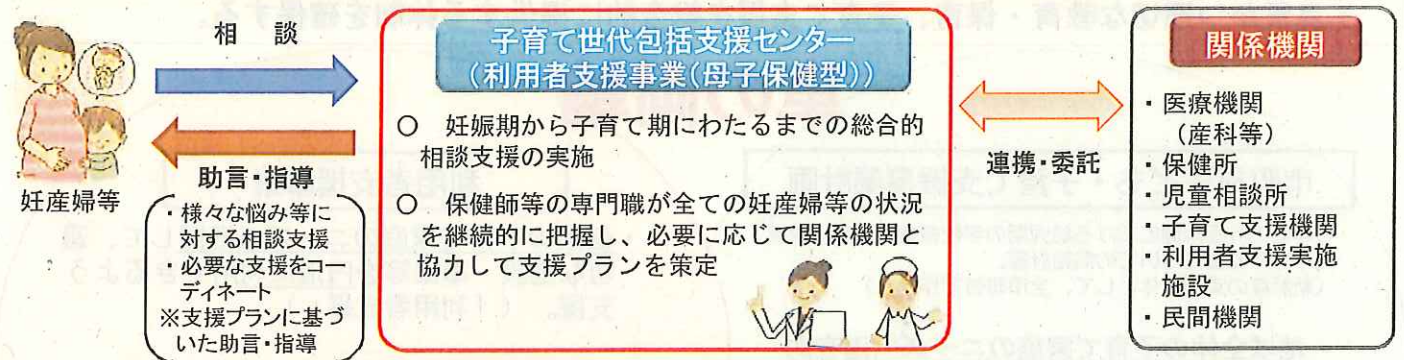
利用者支援事業の役割について



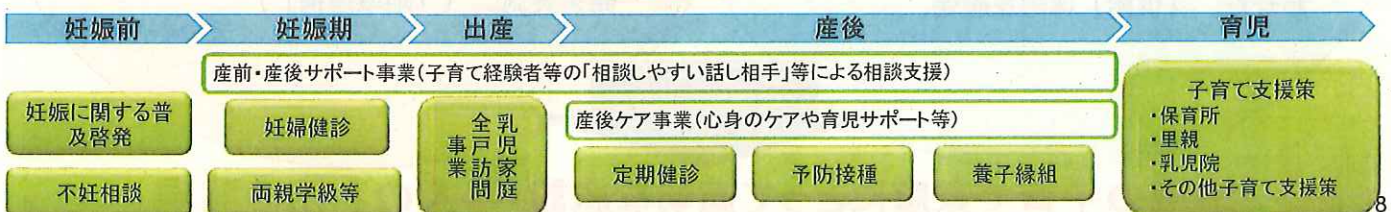
利用者支援事業(母子保健型)について

- 母子保健に関する相談にも対応するため、**利用者支援事業に「母子保健型」を新設し、**妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供する**ワンストップ拠点 (子育て世代包括支援センター) を整備**する。
- 利用者支援事業の (母子保健型) については、**保健師等の専門職が全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と協力して支援プランを策定**することにより、妊産婦等に対しきめ細かい支援を実施する。

※ 平成26年度は、「妊娠・出産包括支援モデル事業」として実施。平成27年度からの本格実施にあたり、利用者支援事業に移行。



【妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援の実施】



「笑顔」の事業所

- 法令厳守
 - 社会貢献
 - 顧客重視
-

どんなケースにも対応できる
事業所を目指し
皆様との「ふれあい」を大切に
ケアをさせていただきます。



NPO 法人アシスト ふれあいハート

〒621-0831

京都府亀岡市篠町森山先5番地87

電話：0771-25-7090

fax：0771-25-7095

営業時間 9:00～17:00

定休日：日曜日

<http://www.fureai-heart.jp/dayservice/>

NPO 法人アシスト

ふれあいハート



デイサービスセンター

吉富事業所

指定(予防)通所介護事業所 No.2673400103

「通所介護」機能訓練重視型

リハビリ&リラクゼーション

自宅から施設までの送迎も行います。

「一人一人の思い」に答え「今日来て良かった」と感じていただけるような「ふれあい」を生み出すサービスの御提供をさせていただきます。足浴・入浴・機能訓練マッサージ装置や食事、リラクゼーション等多数メニューをご用意。

月曜日～土曜日（年末年始除く）

祝日も営業しております。

A) 9:30～15:00

B) 9:30～17:00



京都府南丹市八木町玉ノ井北沢 23 番地 4
電話 0771-42-3353 fax0771-42-3354

ヘルパーステーション

介護保険、予防訪問介護 No.2671600324

京都市指定移動支援 No.2669940542

障害福祉サービス No.2611600152

「ホームヘルパー派遣」

真心こもったサービスを追求

訪問介護サービス

身体介護（排泄、入浴、外出、食事など）
生活援助（調理、掃除、洗濯、買い物など）

障がいヘルプサービス

居宅介護、同行援護、行動援護、ガイドヘルプなどを行います。



京都府亀岡市篠町森山先 5-1
訪問介護 電話 0771-25-7090
障がいヘルプ 電話 0771-25-1919
Fax 0771-25-7095

放課後等デイサービス

第一事業所 No.2651600104

第二事業所 No.2651600120

「安心して過ごせる空間」

学習支援・療育的サポート(SST)

放課後、土曜日や祝日、長期休暇などの居場所の提供と療育支援、保護者のレスパイトケアなどを目的としています。

月曜日～土曜日（年末年始除く）

祝日も営業しております。御自宅、学校からの送迎、昼食の対応も行います。



第一 亀岡市篠町森山先 5-1
電話 0771-25-1919 fax0771-25-7095
第二 亀岡市篠町野条イカノ辻南 73-6
電話 0771-20-6196

キッズ・バリアフリー外部活動

2013年

- 5月4日 キッズ・バリアフリー設立。
- 8月21日 FMギグ(ネットラジオ) 理事長 末吉が出演。

2014年

- 9月23日 第20回 京都北部聴覚障害者の暮らしを考える集い
第一分科会「子どもの幸せって何?」にて活動報告。
- 12月4日 大和証券福祉財団「第21回ボランティア活動助成」受賞

2015年

- 4月14日 キリンビール福祉財団「子育て公募事業助成」受賞
- ※6月より、京都府全体での「軽中等度難聴児への補聴器購入一部助成金支給」決定。及び、京都府亀岡市にて府の一部助成金を補う障害者手帳同等基準での「軽中等度難聴児助成金支給」決定。



2013年7月19日 京都新聞・丹波版



2014年6月2日 京都新聞・丹波版



2015年4月15日 京都新聞・丹波版

募集しています。

サポート員

活動に賛同、応援して下さる方々。(登録無料)

アクティブ員

イベントなどに参加して下さる方々。(登録無料)

会員登録 info@kids-bf.jp よりご登録いただけます。



ホームページ

<http://www.kids-bf.jp/>

只今、事務所&相談Café設立を目指して取り組んでいます。

連絡先(担当: 中川) 080-9167-8757

役員

- 理事長.....末吉理花
- 副理事長(食品衛生責任者)・中川貴美子
- 事務局長(英語準認定指導者)・浅野啓子
- 理事(管理栄養士).....森田芳恵
- 理事(看護師).....山上雅加
- 理事(保育士).....山本真央美
- 会計.....梅原和美
- 監査.....井上真弓
- 監査.....井上亜弥子

支援金募集

補装具の必要な子ども達へ

直接、届けます。

ゆう貯銀行 記号 14420

番号 35590291

口座名義 キッズ バリアフリー

京都信用金庫 亀岡支店

普通 番号 1042210

口座名義 キッズ・バリアフリー

理事長 末吉理花

ほく達の未来って
どんなだろう...



キッズ・バリアフリー

Let's make smiling future.

目的



障害者手帳のない障がい児支援

医師から障がいがあると診断されながら

障害者手帳交付基準外な為に

支援を受けられない子ども達があります。

そんな子ども達や家族の

負担を少しでも軽くしたい。

みんな一緒に子育て

子育てに息詰まったり…

ハンデは無くても不安だったり…

障がいの事で悩んでいたたり…

みんなで笑って生きていきたい。

個々を理解し共感できる場所

不安な心に寄りそう時間

みんなで一緒に作りたい。

補装具購入の補助



「Sunny」Tシャツやチャリティーイベントの売上などから支援のない子ども達に補装具自己負担の購入補助を目指しています。全額負担から、障害者手帳交付と同じ一割負担での補装具購入を目指します。



SunnyT シャツ



チャリティーバザー



チャリティーイベント
NYアポロシアター優勝ダンサー「中澤利彦」

こんな未来目指します。

全ての子ども達がくらしやすい町

- 私達に寄せられる悩みや課題は、ほんの一部でしかありません。相談窓口へ力を振り絞り来られた方々の後ろには、困難を抱えたままの保護者や子ども達があります。いま子育て世代が抱えている課題を次世代に残さない。「未来を変える」為に活動します。
- 行政などへ状況の説明、困難ケース改善への支援と政策課題の発信に取り組みます。

こんな活動をしています。



「Jointママ」



子供達をとりまく環境が少しでも良くなりますように…。子育て懇談会を開催しています。悩み多きママと先輩ママをつなげるサークル。年1回、子育て勉強会を開催。

「おやこ救急講習会&消防車両見学」

協力:福岡消防署
親子でAED講習などを体験し命の大切さを学びます。



「イベント」

障がいの有無に関わらず共に遊び学ぶ場づくり
どなたでも親子一緒にご参加いただけます。



ウォークラリー
協力:京都大学ユネスコ学生クラブ



動物ふれあい体験
協力:京馬車



おやこ陶芸教室
協力:清水焼治兵衛第十五代目加藤紫臣氏



流しそうめんパーティー
協力:ゲストハウス藤原邸



親子ハンドマッサージ
協力:日本アロマ環境協会
平岡直美氏



おやこ料理教室
食品アレルギー対応
(卵、乳製品、小麦)